

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)LOGIFRONT尼崎Ⅲ 新築工事 | 階数 | 地上6F |
| 建設地 | 兵庫県尼崎市東海岸町21-10、27-2 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業専用地域、法22条地域 | 平均居住人員 | 200 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 2,000 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2023年1月 予定 | 評価の実施日 | 2021年9月6日 |
| 敷地面積 | 23,383 m ² | 作成者 | 國方 隆也 |
| 建築面積 | 13,623 m ² | 確認日 | 2021年9月10日 |
| 延床面積 | 48,921 m ² | 確認者 | 村尾 洋二 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---------------------|--|--|
| 総合 | 兵庫県尼崎市に建設される工場の計画である。更新間隔の長い外装材、配管材料を使用し、建物の維持管理に配慮した。 | その他 特になし |
| Q1 室内環境 | 対象外 | Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に配慮し、道路境界線、敷地境界線沿いには植栽を積極的に設けている。 |
| LR1 エネルギー | LEDなど高効率の機器を採用することで、BEIm値の低下に貢献している。 | LR3 敷地外環境 発泡剤を用いた断熱材を使用せず、環境に配慮している。 |
| Q2 サービス性能 | 耐用年数の長い外装材、配管材料を採用し建物の維持管理に配慮している。また、空間にゆとりのある計画とし、機能性に配慮している。 | |
| LR2 資源・マテリアル | 節水器具の採用により、水資源保護に配慮している。 | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される